

# 宇治市報

宇治市機関  
 発行所 宇治市役所  
 京都府宇治市南宇治三丁目16番地  
 電話 222  
 発行人 奥村源三

## 春 頌

昭和三十一年



◀宇治鳥瞰▶  
 上塔の島・右鳳凰堂・左中心街・(眺め) 荒れ報係託撮影



市民各位お目出度う、倍旧より大きくお願ひします。お目出度うにするかしないかは、結局お互市民自身の掌中にあることを、今更ながらお互いに思い重ねたいと思ふ。

私も市長に就任して一年余、正月は二度目である、今度の年末年始は前年と比べて、諸事非常に楽であった。第一眼先の金ぐりが比較的楽で、越年に心配なく一般支払いも付、人事についても別段のこと無きを得た、これらは市民各位が、私の市政に理解支持を惜まされず、出来るだけの心砕をして貰つて居るお蔭と感謝して居る。私の強いと思われるかも知れない線は、決して私一個の意地でも張りでも無く、今の宇治市が斯くありしめるものと、奥々も諒承を願ひ本年一層の支援を期待する次第である。

この市当面的小東も一皮むいたら、実質は未だまだ苦難は尙続くことと覚悟しなければならぬ。実はこの三十年度末の財政の総見直しは、法律改正による思ひぬ税収減九百万円、然るに歳出では人件費その他の消費的経費で増五百万円、この上上下下四百万円の不足が考えられ、これから既決予算の剰余削減の差引を見込む。約一千九百万円の不足となる。本年度赤字埋合せの準備金千五百万円中五百七十万円は以前に隠れていた赤字の償還を余儀無くされて、実額は九百九十万円となっている。斯かる上に事業は学校改築要求だけでも多数に及び、その内城陽町との組合名義の久世中新築は絶対的の費額数千円である。こう考へて来ると、之等の切抜対策には真に寸分の安堵が許されず今あるかこれかの対策に心血を注いでいる次第である。

本年中にトラスすべき要素の一つ、天ヶ瀬ダム建設工事に付ては

早晩何れ実現は確定的なのだが問題は着工の時期に在り此点先づ三十二年度着工が予てからの常識である、これを四回的情勢から何とか三十二年度よりというのがねらうらである、これへの手は、既に私として打てる打ちは打つたつもりであり、而して中央建設省は既に及第済でその要求豫算は大蔵省の手に出ている。これらの中央は勿論京阪の關係兩議員諸氏へ、又本府当局府議会議事等へも手を出して、新年三ヶ月中にさへ何かと新案を出して居る。然し、流石に大蔵省辺りが仲々固く、最近の情報は意外にも最後の油断を許さぬ、このことが報せられたので、此情に於いて更にどこ迄も凡ゆる努力を払つて居る。真相は天ヶ瀬の認定が決して悪いのではない、結局所が残つていて、それを飛び越すということが全体の事情として困難だといふことのみである。今に於て本府下關係兩議員諸氏の熱と意気に最も深く信倚し期待したい。

プラッスの第二、待望の鳳凰堂大修理が愈々進みこの秋はは落慶するるので、その記念事業や催しの為の準備が組まれて居る。順次準備が進められて居る。事業は平等院正門の設置庭園整備を始め多彩な計画で、全国よりの募財を目差している。尙未だ一応の外野陣に迫られて居るが、何と云うても、地元市内の一齊支持と実動が最も頼みとせられるので、近くその手配を進められることと思ふ。

我等の宇治、宇治市は我々の宇治である。我々の思ふは概し傘の雪、明暗両面に見るこの重荷を、我々の努力一つで対処し得るものと、市民各位と共に本年も唯最善を盡し、本年を本當に良き本年たらしめ、これを庶幾し新年の祥とする。(一、八)

平和でなごやかな新春を迎え市民の皆様おめでとうございます。宇治市も、この五年度目の新年を迎え、着実に発展への礎が築かれつつあります。これは、誠に御同慶に存じます。

今年には本市に覆いかぶさつておりました財政上の悩みも、政府の特別措置によりまして、明るい希望を持つことが出来るのでないかと思つて居ります。又市民の皆様から、その実現の一日も早く防犯ダム建設も、本年度において着工の予算化が見られるのではなからうかと期待されて居ります。本市は新興都市としての諸施策が山積して居りますが、その基本計画が最近漸く完成し、財政再建と併行してこれが実施に移り、市とし



三十二年新年の辞  
 市長 池本甚四郎



諸施策の前進に  
 宇治市議會議長 岩井益三

を払つて居る。真相は天ヶ瀬の認定が決して悪いのではない、結局所が残つていて、それを飛び越すということが全体の事情として困難だといふことのみである。今に於て本府下關係兩議員諸氏の熱と意気に最も深く信倚し期待したい。

プラッスの第二、待望の鳳凰堂大修理が愈々進みこの秋はは落慶するるので、その記念事業や催しの為の準備が組まれて居る。順次準備が進められて居る。事業は平等院正門の設置庭園整備を始め多彩な計画で、全国よりの募財を目差している。尙未だ一応の外野陣に迫られて居るが、何と云うても、地元市内の一齊支持と実動が最も頼みとせられるので、近くその手配を進められることと思ふ。

我等の宇治、宇治市は我々の宇治である。我々の思ふは概し傘の雪、明暗両面に見るこの重荷を、我々の努力一つで対処し得るものと、市民各位と共に本年も唯最善を盡し、本年を本當に良き本年たらしめ、これを庶幾し新年の祥とする。(一、八)

この資金繰りだけでも相当骨が折れた。幸い此の根本的な政策が各方面に好響をもたらした。宇治市政の建直しは確実であると信頼を得た。大蔵省、郵政省を初め市内の三和銀行、京都銀行更に宇治信用金庫又は各農協と総ての市中金融機関に深甚の感謝の意を表する次第である。因の一兆円予算堅持金融引締が利いて多少資金がたぶつたことも見逃さない。

斯様にして上半期の諸払は大変遅れ債主各位に御迷惑をかけ申訳がなかつたが、下半期に入り好転し、月々スムースに支払が出来たのである。

十二月に入り三和銀行が宇治支店を発展的に引揚げられると同時に京都銀行が進出せられ、代つて市の本金庫契約が締結され、益々便宜を得、年末も無事に越すことが出来たのである。

然し金融面に引替え予算面では差迫る必要経費や事業費の追加に対する財源が皆無で全く困却している。此れが対策の方法は、市税

出初式に競う  
 消防訓練の妙技

宇治市消防署では一月八日中の島に出初式を行い、署及各分団約五百名が参加、団員表彰、分団別進等終つて消防訓練に、走る奔流宇治川先陣、競う水幕等大が、水訓練を行い市民に消防の偉容を知らせた。(写真消防の一齊放水)



市財政の岐路  
 市好轉の岐路  
 収入役職務代理者 木下宇一

過ぎに昭和三十年を省みて、市の財政政策はこの一年に大転換をなした。即ち池本市長の確乎たる信念のもとに、赤字解消の第一年として豫算の大減額が行われ、且つ吾々職員の一部にも涙ぐましく出血を見たのである。全国的なほう大な市町村の赤字に中央の微温的な施策、埒のあかない対策に待たれる、市は独自の立場に於て近き将来の飛躍の為に縮小を敢行されたのである。

過去四ヶ年間の直接赤字八千三百余万円の連続りに一時借入金金の支払わねばならないのである。この利子で凡そ二百坪の校舎が建つのであるから一月月でも早く解消しなければならぬ。

この資金繰りだけでも相当骨が折れた。幸い此の根本的な政策が各方面に好響をもたらした。宇治市政の建直しは確実であると信頼を得た。大蔵省、郵政省を初め市内の三和銀行、京都銀行更に宇治信用金庫又は各農協と総ての市中金融機関に深甚の感謝の意を表する次第である。因の一兆円予算堅持金融引締が利いて多少資金がたぶつたことも見逃さない。

斯様にして上半期の諸払は大変遅れ債主各位に御迷惑をかけ申訳がなかつたが、下半期に入り好転し、月々スムースに支払が出来たのである。

十二月に入り三和銀行が宇治支店を発展的に引揚げられると同時に京都銀行が進出せられ、代つて市の本金庫契約が締結され、益々便宜を得、年末も無事に越すことが出来たのである。

然し金融面に引替え予算面では差迫る必要経費や事業費の追加に対する財源が皆無で全く困却している。此れが対策の方法は、市税

宇治市市道建設  
 南山城遺族大会

宇治市は戦後久世、綴貫、相楽の南山城戦死者遺族大会は一月七日竜道小学校に約八百人が集まり切々たる叫びを結集したが、未確定者に決定行へ

2 内地の戦傷病死者で法の適用から除かれているものを救済、学徒動員等の戦死者に扶助、年金の支給を、4 戦傷遺族の扶助料を文官並にせよ、5 遺児の育費増額授業料免除、6 遺児及未亡人の就職は強制雇に等十二項の決議を行つた

宇治市市道建設  
 南山城遺族大会

宇治市は戦後久世、綴貫、相楽の南山城戦死者遺族大会は一月七日竜道小学校に約八百人が集まり切々たる叫びを結集したが、未確定者に決定行へ

2 内地の戦傷病死者で法の適用から除かれているものを救済、学徒動員等の戦死者に扶助、年金の支給を、4 戦傷遺族の扶助料を文官並にせよ、5 遺児の育費増額授業料免除、6 遺児及未亡人の就職は強制雇に等十二項の決議を行つた

宇治市市道建設  
 南山城遺族大会

宇治市は戦後久世、綴貫、相楽の南山城戦死者遺族大会は一月七日竜道小学校に約八百人が集まり切々たる叫びを結集したが、未確定者に決定行へ

2 内地の戦傷病死者で法の適用から除かれているものを救済、学徒動員等の戦死者に扶助、年金の支給を、4 戦傷遺族の扶助料を文官並にせよ、5 遺児の育費増額授業料免除、6 遺児及未亡人の就職は強制雇に等十二項の決議を行つた





宇治百話【6】

笠取 七森の神事

東に緑の山脈を日に眺めて、あの重り合った山脈の奥にはどんな自然や、どんな人間生活が隠れているかと尋ね入った最早何年の星霜がたつたことだらう。

そこに水雪の嶺もなければ、雲を越ゆる時もない、そこにあるものは唯静かな溪流の美しさと、静かにしつとりと落ち付いた刈草の山村があるのみである。

次に七森の名と起源を伝えると七ツの森に二つの選った名で呼ばれてゐる場合があつたりして余程良く聞き正して整理したといふものが九つもなつたのである。

七、お旅の森(おたびのもり) 西笠取字森にあり、清滝宮のお旅所にして、楓、藤等の古木の森の中に巨大な水成岩が散在し、西行法師の遺蹟は此処のこゝである。

寒中出荷で 高値の推背 十二月初めから試みた推背の保蔵栽培は東西笠取、炭山、池尾、白川の各地で行われ坪当たり三十本、四日毎に三百匁宛位一ヶ月間推背が採取されるが、中央市場価二百匁箱入二五〇円前後で喜ばれて居る。

暖かい正月をと 心餅四石を配る 宇治市社会福祉協議会、並に民生委員会で、年末保護者家庭にせめてお正月とも暖かいお正月を、一家庭に一升の割でお餅を贈ることになり、去二十五日各地区に民生委員が奉仕のお餅を配つたが、ちつきが厚つたが、大久保(四〇)、榎島(四五)小倉(八六)である。

農林手帳 稲作についての考え方 変貌する農作 稲作についての考え方 変貌する農作 稲作についての考え方 変貌する農作

山の道しるべ 伐採許可申請は 一月二十日までに 制限林(保安林、砂防指定地、風致地区)の立木、適正伐期合に達しない山林の立木(これは原則として許可されぬが一部伐採を認められる)本年度内(三十一年度四月より三十二年三月迄)に右の山林で立木を伐採しようとするときは、二月二十日迄に府知事の許可申請が必要の申請期限を外すと六月に許可の枠が残つて居ない限り許可は出来ない。無届伐採すると森林法により処罰されるから早目に森林組合へ申出て手続のこと。

昔より東西の笠取の部落に正月に七森の神事が厳しくおきてのまゝに行われまゝである。東西の笠取にまたがって七ツの森があり、正月の三日山持の檀那衆が早朝より齋戒沐浴をなし、小判型の二重の鏡餅を作り青竹の筒に白酒黒酒を入れ、紋服に威儀を正して各自の属する森の神に供え、本年の山の幸の多からんと祈り、焼酎にはその鏡餅の一つと、森の枯枝を束にして持ち帰り正月十五日の朝その枯枝にて豆粥を焚き付け、持ち帰った餅を入れ男子のみが食するこの行事には一切女子は携へることを許されず、森さんの神事は終る又九日に行は、山の神の神事が終る。この行事は一段格が下つた行事であるが、森さんの神を祭るのであるが、森さんは山の神を祭るのであるが、森さんと同じであるが、唯唯と鏡餅を一緒に供え自分達の祈る前に、自分自身を祈ることを祈る。山の神の数は七つと教に制限がない。

宇治市民は遠方でもない大きな財産を持つて居る。それは恵まれた自然美と、数知れぬ文化財で、この優れた環境は、私共が榮養を興へ、その活用によつてはどんなに富が加えられるかと思ふのである。観光事業には二つの面がある。信仰とか史蹟とか、また古典の美術の方面と、リクリエーションの方面と云ふ二つの面が最も上つて居る。宇治は、この二つの面が最も上つて居る。宇治は、この二つの面が最も上つて居る。

市民随想 千年の観光へ 林 悌 三 千年の観光へ 林 悌 三 千年の観光へ 林 悌 三

千年の観光へ 林 悌 三 千年の観光へ 林 悌 三 千年の観光へ 林 悌 三

千年の観光へ 林 悌 三 千年の観光へ 林 悌 三 千年の観光へ 林 悌 三

千年の観光へ 林 悌 三 千年の観光へ 林 悌 三 千年の観光へ 林 悌 三

千年の観光へ 林 悌 三 千年の観光へ 林 悌 三 千年の観光へ 林 悌 三

